

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1967
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.60, No.1 (1967. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19670101--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田學會雜誌

1967年 1月号

論 説

- ソ連の対東欧政策再論……………加 藤 寛 1
戦前日本の労働組合……………小 松 隆 二 19
——石川島造船所における労資関係をめぐって(一)——
国民所得の Welfare Implications について……………長 名 寛 明 54

資料・研究ノート

- ブルードンのウィーン体制観(上)……………後 藤 修 三 87
成長経済に於ける最適税率の決定……………川 島 康 男 99

書 評

- H. C. ポス著「経済活動の空間的配置」……………高 橋 潤二郎 106
日高普著「商業信用と銀行信用」……………飯 田 裕 康 110

新刊紹介

学位授与報告

60 卷 1 号

昭和42年10月14日
42年10月14日
発行所 慶應義塾
〒100 慶應義塾
三田校舎
1階
電話 九〇三〇

新刊紹介

大西昭著『低開発国の経済開発』	大山道広	117
J. S. ペイン著『産業構造の国際比較』	植草益	118
小林昇著『フリードリッヒ・リスト論考』	福原好喜	119

ソ連の対東欧政策再論

加藤 寛

ソ連の対東欧関係は歴史的にみると次のような変化をとげている。

第1期 (一九四五～一九四九年) 圏内自給政策

第2期 (一九四九～一五五年) セフ(コメコン)成立・ソ連大国主義

第3期 (一九五六～六一年) コメコン反省期

第4期 (一九六二～六三年) 社会主義国際分業促進期

第5期 (一九六四年以後) 分業漸進化・協力形態の転換

右の歴史的区分は、ソ連が東欧諸国に対して、当初ソ連自身の経済建設にそれらの国を利用しようとし、これがポーランド・ハンガリー動乱など東欧諸国の動揺を通じて反省せざるを得なくなり、かくてソ連が搾取政策から国際分業促進政策に転換し、さらにこれらの期間を通じて一貫していたソ連の大国主義(分業形態をおしつけようとしたことなど)が、ソ連自身の

ソ連の対東欧政策再論